平成 29 年 7 月 14 日

1 学年保護者の皆さまへ

伊丹市立伊丹高等学校
PTA 会長 東 絵里亜
1 学年部長 佐藤 草子

1 学年保護者会だより

7 月 3 日に開催された保護者会には、134 名と大勢の方にご参加いただきありがとうございました。子どもたちが学校でどのように過ごしているか、クラスの様子や雰囲気など、先生方から直接お話しいただける貴重な機会となりました。簡単ではございますが、以下の通りご報告いたします。

■ 教頭先生より

本日は、このような非常に暑い気候の中、たくさんお集まりいただきましてありがとうございます。平素より本校の教育活動に、ご支援・ご協力いただきまして本当にありがとうございます。

総体・文化祭という大きな行事を終えて、期末考査にむけての猛勉強の中、お子様はお疲れではないでしょうか？欠席・遅刻も少なく、ご家庭でのサポートのたまものではないでしょうか。

本校の設備もずいぶんよくなりました。特に食堂に冷房があるのは珍しく、県立高校にはございません。また、本校には特色ある行事があり、部活動終了後から参加できます難関大学を目指すトワイライト講座や、本年度からは商業英検 2 級 1 級を目指す講座にプロの講師をお招きして、8 月最後の 1 週間と 9 月初めの 1 週間、新たに予定しています。これらは、伊丹市から本校へご支援をいただいているものでございます。

期末考査の後、成績が出て担任との面談などを予定しております。何かございましたら、担任の先生だけでなく学年主任の上中先生を筆頭に、学年団の先生方や養護教諭の先生、部活動や教科指導の先生などチーム一丸となってお子様をサポートしてまいりますので、遠慮なくご相談ください。

■ 1 学年主任 上中孝彦先生より

私たちは学年団のチームワークを重んじ、生徒一人一人を一丸となってサポートしていけるように、日々教員間のコミュニケーションを大切にしています。

学年全体の様子は、遅刻・欠席がとても少なく、授業が落ち着いて行えています。学習に対する意欲も高く、授業後や放課後に質問に来る生徒が、日に日に増えています。

今後の高校生活で、生徒の皆さんの主体的な取り組みが増えるように、教員一同協力していきたいと考えています。

■ 各担任の先生よりクラスの様子

1 組 海見先生：

1 組はとても明るく元気です。男子 10 名、女子 30 名ですが、男女分け隔てなく協力できるクラスです。文化祭では、40 人（私も入れて 41 人！）総出演の映像を作りました。休み時間や LHR の時間を有効に使い、全員でそれぞれの役割を果たし実行してくれました。この文化祭を通して、私は「青春」と 1 組の「可能性」を感じました。

さて、もうすぐ English Camp です。この行事を通して、さらに GC 生としての自覚を高めます。今後一人ひとりがビジョンを持ち、伸び伸びと勉学に励めるようサポートしていきたいと考えています。

2組 河村先生：

2組は男女とも楽しいことが好きな、元気な子が多いクラスです。文化祭では、脱出ゲームと壁画を40人全員で作成し、クラスの団結が強まりました。文化祭当日、クラスメイトと熱心にコミュニケーションを取り、できる限りの工夫を凝らす生徒たちの姿に頼もしさを感じました。今後もチームワークを大切にしながら、勉強や行事に全力で取り組めるメリハリのあるクラスを目指します。ご理解とご協力を何卒宜しくお願い致します。

3組 井汲先生：

3組は元気に挨拶をしてくれる人が多いクラスです。イベントを重ねるごとに生徒同士の繋がりは強くなっています。文化祭も大成功に終わり、嬉しく思っています。4月に比べて、休み時間も活気溢れるようになってるので喜ばしいですが、それが悪い方向に向かわないように、メリハリあるクラスを生徒と共に作っていきたいと思います。生徒たちが少しでも過ごしやすい・学びやすい雰囲気にしていくようにと思っていますので、保護者の方にもご協力願うことがあると思いますが、宜しくお願いします。

4組 曾田先生：

4組は男女元気で仲が良く、静かな生徒も自分にあった形でクラスの活動に積極的に参加する、とてもよいクラスです。文化祭のお化け屋敷ではそのよい部分が随所にあられ、優秀賞に輝くことができました。寸評で「工夫を凝らしていて、生徒の役割分担がすばらしい」というコメントをいただき、本当にうれしく思いました。

学校は勉強をするところです。しかし、学校にこないと勉強はできません。よって「学校にきたくなる」「学校が楽しい」というのが、学校で勉強をする一番大事な点だと思っています。一方で、高級ホテルのような至れり尽くせりの待遇をしようとは思いません。問題解決能力が必要とされる今、何も問題のない学校生活では卒業後につながりません。「学校が楽しい、けれど、ときどき問題が起こって、それを乗り越えるともっと楽しくなる」そんなクラス運営ができればと、考えています。今後ともよろしく願いいたします。

5組 平野先生：

クラスの特徴は「男子がワイワイ元気で、女子がおとなしい」です。

文化祭では「隠れミッキーを捜せ」をテーマに10グループに分かれ模造紙や黒板にミッキーを始め多くのディズニーキャラクターを描きました。この行事を通してさまざまな学びがあったと思います。各グループにて計画→実行という部分を強調して取り寄せました。準備が整わないと作業に取り組めないということを痛感し、計画性の大切さなどを知ったと思います。

今後については、個人個人進路について考えさせる機会を多く持たせていこうと考えています。

6組 倉垣先生：

6組はとても大人しいクラスです。確かにシャイな子が多く、反応や活力が今ひとつな場合も多々あります。ですが3ヶ月関わらせていただいて見えてきた、彼らの優しさや、地味ですが、やることをきちんとこなす実直な姿勢が、私は大好きです。担任として、炭のように密かに、しかし確実に燃える心と力を、育んでいけたらと考えています。

7組 出口先生：

7組商業科の担任をしております出口と申します。私は、7組の生徒が3年間の学校生活を通して、一人の運営者になってほしいという想いをもって、日々生徒と接しています。

生徒たちの様子ですが、小テストに対する取り組みや検定の受験に対しての積極性、文化祭でのクラ

スとしての取り組み等、どれをとっても意欲的に活動している場面が多く見られます。生徒たちがよりよい学校生活を送っていただけるよう助言、指導を行っていきます。

■学年付 三宅先生より

保健係の担当と担任の先生方のサポートを行っています。

1年間、よろしくお願いします。

■教務より

文理選択について。好き嫌いや、得意不得意を中心に文理選択を決めるのは危険です。夏休みを利用して、大学のことや職業のことについて調べる時間を設けて欲しいと思います。今のうちから、自分の興味がある分野を探し始めることが、進路選択ミスを減らすことに繋がります。「この道でいい」でなく「この道がいい」を選べるように準備を始めましょう。

9月14日(木)の教育課程進路説明会で、選択科目などの詳細説明があるので、ぜひご参加下さい。

■進路より

市高生の進路についてですが、年々大学進学への意識が高まっており、昨年度の卒業生（69回生）では約7割の生徒が4年制大学に進学しています。難関大学への合格者が増えていることも一つの傾向として見られます。これらの結果の要因としては、2月・3月の入試まで粘り強く取り組んだ生徒が多かったことが挙げられます。72回生に対しても、一人一人の進路実現に向けて、全力でサポートして参ります。

以上 お忙しいところご参加いただき本当にありがとうございました。